

## HDM-330用エーミングモードソフトのご紹介

日立ダイアグノスティックツールHDM-330のオプションソフトに「エーミングモードソフト」を新たに追加致しましたので、下記の通りご案内申し上げます。

記

### 1. HDM-330用エーミングモードソフトについて

カメラ、レーダーのエーミング関連機能に特化したソフトです。主な機能は下記の通りです。

(1) 国産乗用車8社、日野のエーミング関連機能を集約して搭載

- ・本ソフトは標準ソフトに内蔵されている国産乗用車のエーミング関連機能（全自己診断、作業サポート、関連項目のデータ表示等）を集約し、更に日野のエーミング機能も加えて機能選択の手間を省略化したものです。
- ・搭載機能の内容は2/22ページの一覧を参照下さい。
- ・8/22ページからの活用例（日産ノート e-POWERでのエーミング）も参照下さい。

(2) ダイアグプリントアウト

エーミング等の作業レポートを作成するソフトです。作成例は15/22ページを参照下さい。



### 2. ご購入方法とダウンロード料金

ご購入方法	ダウンロード料金(税抜)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●3/22～5/22ページの「HDM330オプションソフトの追加購入の申込み方法とダウンロードの手順」をご参照下さい。</li> <li>●お申込み特典として1年間の無償ダウンロード期間が追加されます。※ ※:左記料金のお振込み日を起点とします。詳細は7/22ページの⑤⑥を参照下さい。</li> </ul>	¥10,000

### 3. ダウンロード年会費

内容	年会費(税抜)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●無償ダウンロード期間(1年)の終了前後に左記の金額をお支払い下さいますと、バージョンアップ版ソフトのダウンロードを1年間行うことが可能です。</li> <li>●左記金額は、標準ソフト、その他のオプションソフトのバージョンアップ版ソフトのダウンロード年会費も含まれます。</li> </ul>	¥6,000

### 4. エーミングモードをお申込みされた際の特典について

無償ダウンロード期間中、もしくはHDM330本体(付属のケーブル類は除く)の保証期間延長中にエーミングモードソフトの申込みされた場合は、更に保証期間を1年間延長致します。詳細は7/22ページをご参照下さい。

以上

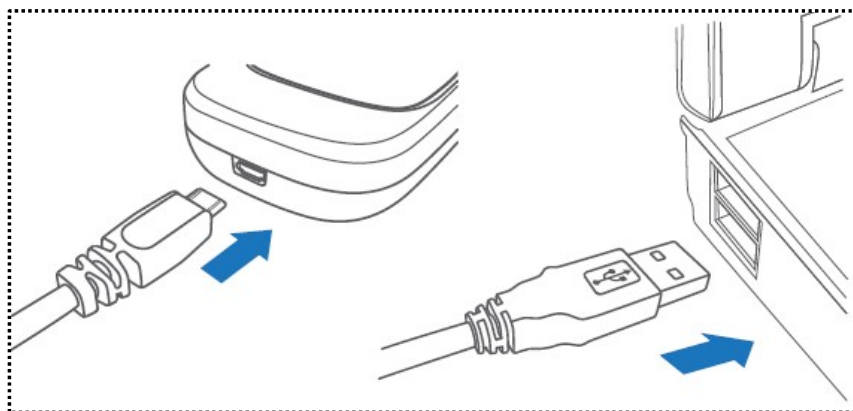
HDM330エーミングモードソフト機能表(2019.10.18現在)

メーカー	名称	システム名	方式	対応車種例
トヨタ レクサス	セーフティセンスC	レーンディパーチャーアラート	レコグニションカメラ/光軸調整	シエンタ(170系) カローラフィールダー(160系)など全般
	セーフティセンスP	前方認識カメラ (フォワードレコグニションカメラ)	レコグニションカメラ/位置記憶(光軸学習)	プリウス(ZVW50)など
		ブリクラッシュ2	前方レーダー光軸調整	プリウス(ZVW50)など
		ブラインドスポットモニター	BSMマスタービーム軸調整	プリウス(ZVW50)など
			BSMスレーブビーム軸調整	プリウス(ZVW50)など
	セーフティセンス(第2世代)	前方認識カメラ	光軸学習	アルファード(30系 2018.01MC以降) クラウン(S22#系)など
	前方レーダセンサー	前方レーダー光軸調整	アルファード(30系 2018.01MC以降) クラウン(S22#系)など	
日産	セーフティシールド	レーザー/レーダー	ミリ波レーダー光軸調整	フーガ(Y51系) スカイライン(V37)など
		レーンカメラ	カメラエーミング	ノート(E12) セレナ(C27) エクストレイル(T32)など全般
		AVM(アラウンドビューモニター)	カメラキャリブレーション (フロントカメラ/運転席側サイドカメラ/ 助手席側サイドカメラ/リヤカメラ)	セレナ(C27) ノート(EE12)など全般
ホンダ	アクティブセーフティ	シティブレーキアクティブシステム	レーダ校正	フィットHV(GP5) ヴェゼルHV(RU3)など
	ホンダセンシング	カメラ/レーダ統合制御システム	レーダーエーミング	N-BOX(JF3) フィット(GK3) ステップワゴン(RP1)など
	カメラエーミング		N-BOX(JF3) ヴェゼルHV(RU3) ステップワゴン(RP1)など全般	
マツダ	i-ACTIVESENSE	SBS(スマートブレーキサポート) MRCC(マツダレーダークルーズコントロール)	レーダーエーミング	CX-5(KE 2015-/KF系) アクセラ(BM5AP) アテンザ(GJ5FP)など
			静止エーミング	CX-5(KE/KF系) アクセラ(BM5AP-2015) アテンザ(GJ5FP-2015)など
		FSC(フォワードセンシングカメラ)	走行エーミング	CX-5(KF5P) アクセラ(BM5AP 2016-) デミオ(DJxxS 2017/12-)など
三菱	e-アシスト	ACC(レーダークルーズコントロールシステム) FCM(衝突被害軽減ブレーキシステム)	レーダー調整開始(サービス)	アウトランダー(GF) アウトランダーPHEV(GG2W)
		レーン逸脱警報	カメラ画像補正値リセット カメラ初期化・データリセットカメラ画像調整	アウトランダー(GF) アウトランダーPHEV(GG2W)
		BSW / LCA(後側方車両検知警報システム レーンチェンジアシスト機能付)	レーダー認識角度点検	アウトランダー(GF) アウトランダーPHEV(GG2W)
	セーフティパッケージ	マルチアラウンドモニター	キャリブレーション (フロントカメラ/リヤカメラ/左サイドカメラ/ 右サイドカメラ)	eKスペース(B11A) eKワゴン(B11W) アウトランダー(GF) アウトランダーPHEV(GG2W)など
スズキ	スズキセーフティサポート	レーダーブレーキサポート	エーミング調整	ソリオ(MA15S)など
		デュアルセンサーブレーキサポート	エーミング調整	ワゴンR(MH55S) スイフト(ZC83S)など
		デュアルカメラブレーキサポート	エーミング調整	ハスラー(MR41S)など
		カメラコントローラ(全方位モニタ用)	キャリブレーション	スイフトハイブリッド(ZC43S)など
ダイハツ	スマートアシスト2	PCB(ブリクラッシュブレーキ)	レーザーレーダ光軸調整	ムーブ(LA150S)など
		IMG(前方監視カメラ)	レーンレコグニションカメラ光軸調整	ムーブ(L175)など
	スマートアシスト3	ステレオカメラ	ステレオカメラ光軸調整	タント(LA600)
日野		FCM(前方画像認識センサ)	光軸調整	小型/中型/大型トラック,大型バス(2016y以降)
		LDWS(車線逸脱警報装置)	前方カメラ光軸調整	小型/中型/大型トラック,大型バス(2015y以前)

## HDM-330・オプションソフトの追加購入の申込み方法とダウンロードの手順

新規ユーザー登録を行ってから、オプションソフトの追加購入の申込みを行って下さい。

1. 本体キット付属の USB ケーブルで、HDM-330本体とパソコンを接続して下さい。



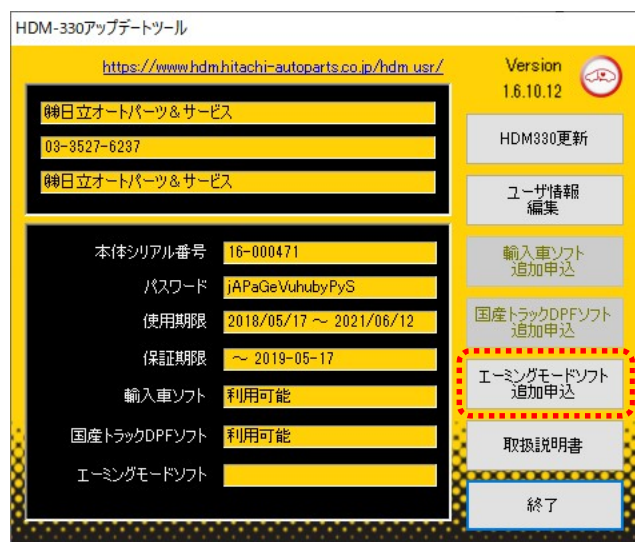
2. PC の画面上に「自動再生」が表示されます。「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックして、フォルダを開き、フォルダ内の「HDM330.exe」をクリックしてアップデートツールを起動して下さい。



- 自動再生が実行されない場合⇒6/22ページの操作方法を参照下さい。
- HDM330.exe をクリックした後、パソコンの画面上に下図が表示された場合⇒22/22ページを参照下さい。

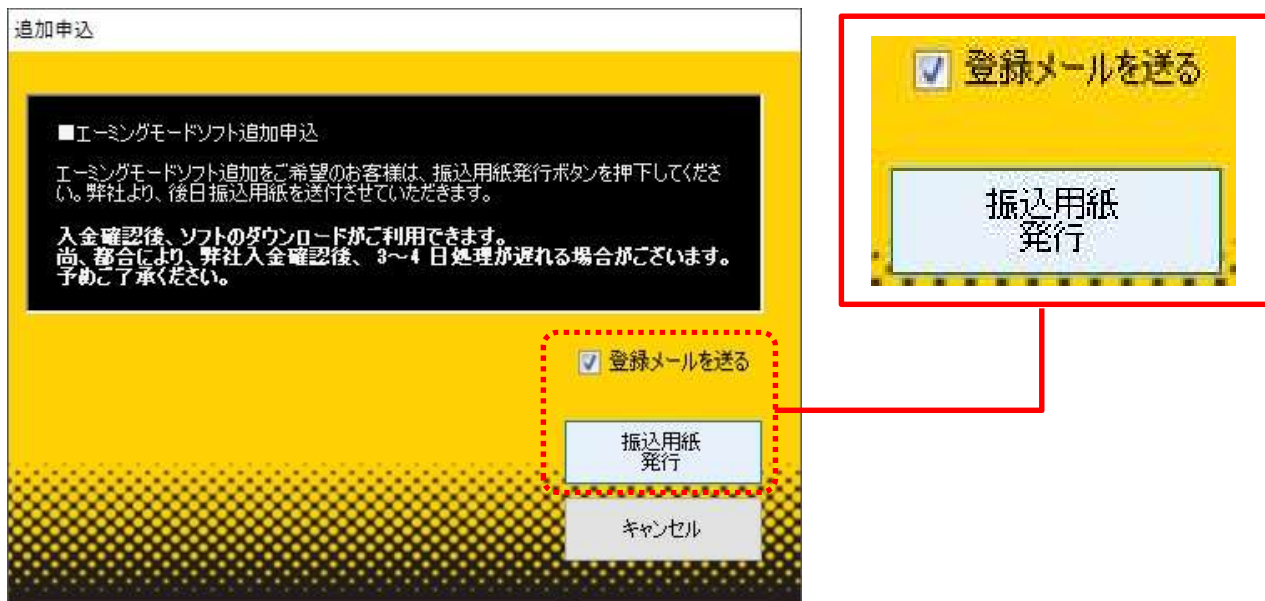


3. アップデートツールに表示されている「エーミングモードソフト追加申込」のボタンをクリックして下さい。



(次ページに続く)

5. 「追加申込」が表示されます。表示内のメッセージを確認されましたら、画面上の「登録メールを送る」にチェックを入れて「振込用紙発行」をクリックして下さい。



お申込みを中断されたい場合は「キャンセル」をクリックして下さい。

6. 申込みの受付が完了した旨のメッセージが表示されます。「OK」をクリックして下さい。



7. 弊社からオプションソフトの申し込みの受付が完了した旨をお知らせするメッセージを、ユーザー登録で登録済のアドレスに送信します。また、お振込用紙を発送致します。お振込みが完了するまで、アップデートツールのエーミングモードソフトの欄には「申込中」と表示されます。

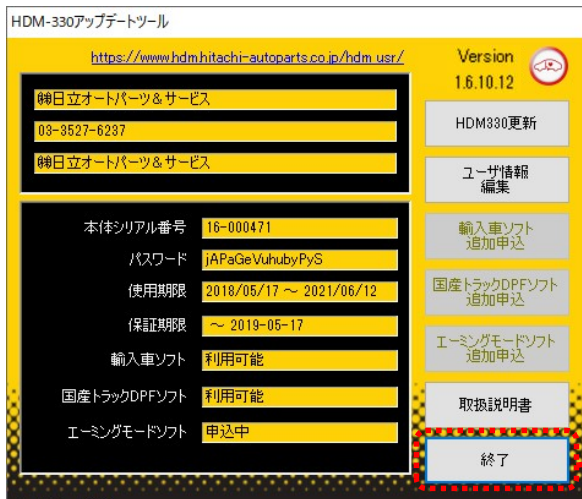


- お申込み用紙が、お手元に届くまで最大1週間程度かかる場合がございます。
- 「申込中」の表示は一旦アップデートツールを閉じて、再起動を行うと表示されます。

(次ページに続く)



7. 特に操作の必要がなければ「終了」をクリックして、アップデートツールを閉じて下さい。



HDM-330本体をパソコンからの取り外しの際は、本体内のファイルの破損を防止する為、6/6ページの手順を行って下さい。

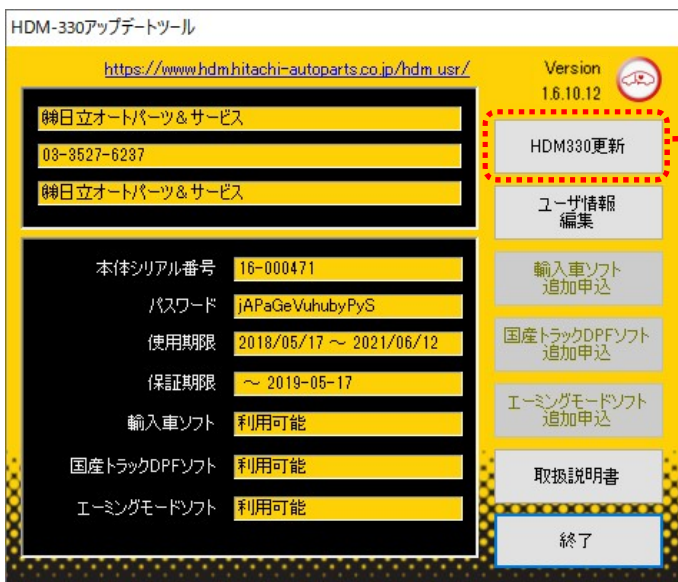


8. お振込用紙が、お手元に届きましたら、最寄りのコンビニエンスストアか郵便局にて、ダウンロード費用をお振込下さい。弊社でお振込みの確認が出来次第、手続きの完了の旨をお知らせするメールを送信致します。

9. 手続きの完了のメールを確認されましたら、手順1～2の要領でHDM-330アップデートツールを開いて下さい。エーミングモードソフトの欄に「利用可能」と表示されていれば、ダウンロードを行うことが可能です。



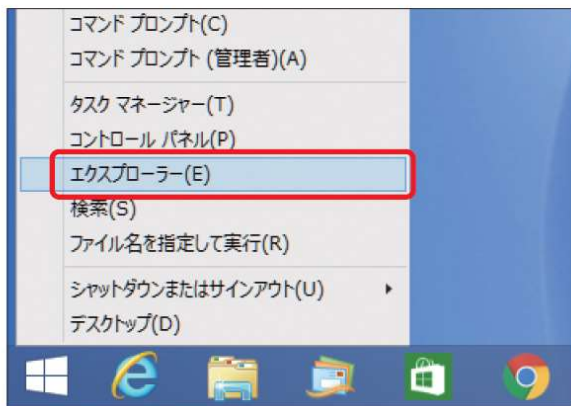
10. 「HDM330更新」のボタンをクリックすると、HDM-330へ最新版の標準ソフト、エーミングモードソフト等のオプションソフトのダウンロードが実行されます。最後に「アップデート完了」が表示されれば終了です。



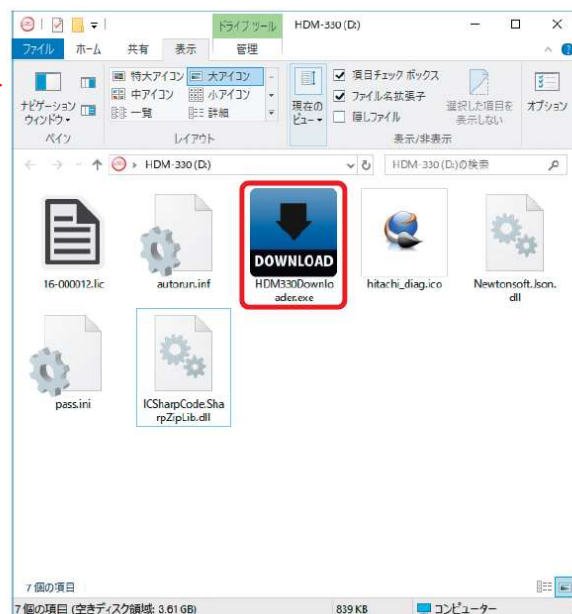
使用期限(ダウンロード期限)は、オプションソフトのダウンロード料金をお振り込みになられた日から起算して1年間延長されます。

## 自動再生が実行されない場合の操作方法について

- ① Windows8/8.1/10 の場合は、画面下のツールバーから [ エクスプローラー ]-[PC]-[HDM330] を開きます。  
(Windows7 の場合は [ スタート ]-[ コンピューター ]-[HDM-330] を開きます。)



- ② [HDM-330] の中の「HDM330Downloader.exe」をダブルクリックして起動します。



## HDM-330本体のパソコンからの取り外しについて

HDM-330本体をパソコンから取り外しは、本体内のファイルの破損を防止する為、以下手順を行って下さい。

- ①パソコン上の HDM330フォルダを閉じて下さい。
- ②パソコンのタスクトレイの取外しアイコンをクリックして下さい。
- ③「J-OB2 SCAN TOOL の取り出し」をクリック。
- ④「ハードウェアの取り外し」が表示されてから、HDM-330本体をパソコンから取り外して下さい。

## ダウンロード期限と保証期間の延長について(2019年10月18日現在)

ダウンロード年会費、もしくはオプションソフト(エーミングモードソフト、DPF再生ソフト、欧州ソフト)のダウンロード料金のお振込の時期によって、保証期間の再延長の有無がございます。

状態	ダウンロード期間と保証期間について	参考例		
		2018年	2019年	2020年
①新規ユーザー登録時	以下となります。 (1)標準ソフトのダウンロード期間 新規ユーザー登録を行った日から起算して1年間、無償でダウンロードを行うことが可能です。 (2)HDM330本体の保証期間 新規ユーザー登録を行った日から起算して1年間となります。	新規ユーザー登録を行った日 ○4月1日	新規ユーザー登録日から起算して一年後 ●3月31日	
②標準ソフトの無償ダウンロード期間中にダウンロード年会費(¥6,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)標準ソフトのダウンロード期間 1年間、再延長されます。 (2)HDM330本体の保証期間 1年間、再延長されます。 (3)その他 有償ダウンロード期間中に、ダウンロード年会費をお振込頂くと、再度、保証期間を延長致します。	ダウンロード年会費をお振込 ○3月15日	●3月31日	
③標準ソフトの無償ダウンロード期間の満了後、1ヶ月以内にダウンロード年会費(¥6,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)HDM330本体の保証期間 お振込日から起算して1年間、再延長されます。 (2)標準ソフトのダウンロード期間 お振込日から起算して1年間、再延長されます。 (3)その他 有償ダウンロード期間の満了日から、1ヶ月以内にダウンロード年会費をお振込頂くと、再度、保証期間を延長致します。		ダウンロード年会費をお振込 ○4月15日	●4月14日
④標準ソフトの無償ダウンロード期間の満了後、1ヶ月経過後からダウンロード年会費(¥6,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)標準ソフトのダウンロード期間 お振込日から起算して1年間、再延長されます。 (2)HDM330本体の保証期間 終了致します。以後の延長は出来ません。		ダウンロード年会費をお振込 ○5月15日	●5月14日
⑤標準ソフトの無償ダウンロード期間中にオプションソフトの初回ダウンロード料金(¥20,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)オプションソフトのダウンロード期間 お振込日から起算して1年間、ダウンロードを行うことが可能です。 (2)標準ソフトのダウンロード期間 オプションソフトのダウンロード期限まで再延長されます。 (3)HDM330本体の保証期間 オプションソフトのダウンロード期限まで再延長されます。 (4)その他 オプションソフトダウンロード期間中にダウンロード年会費をお振込頂くと、再度、保証期間を延長致します。	オプションソフトのダウンロード料金をお振込 ○1月15日	●1月14日	
⑥標準ソフトの無償ダウンロード期間を満了してから1ヶ月以内にオプションソフトの初回ダウンロード料金(¥20,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)オプションソフトのダウンロード期間 お振込日から起算して1年間、ダウンロードを行うことが可能です。 (2)標準ソフトのダウンロード期間 オプションソフトのダウンロード期限まで再延長されます(1年間)。 (3)HDM330本体の保証期間 オプションソフトのダウンロード期限まで再延長されます(1年間)。 (4)その他 オプションソフトダウンロード期間の満了日から1ヶ月以内にダウンロード年会費をお振込頂くと、再度、保証期間を延長致します。		オプションソフトのダウンロード料金をお振込 ○4月15日	●4月14日
⑦標準ソフトの無償ダウンロード期間を満了後、1ヶ月経過後からオプションソフトの初回ダウンロード料金(¥20,000/税抜)をお振込。	以下となります。 (1)オプションソフトのダウンロード期間 お振込日から起算して1年間、ダウンロードを行うことが可能です。 (2)標準ソフトのダウンロード期間 オプションソフトのダウンロード期限まで再延長されます(1年間)。 (3)HDM330本体の保証期間 終了致します。以後の延長は出来ません。		オプションソフトのダウンロード料金をお振込 ○5月15日	●5月14日

**注意事項/必ずお読みください**

- 作業サポート「カメラエーミング」を実行する場合は、整備解説書で指定しているターゲットを車両前方（レーンカメラ前方）に必ず設置して下さい。（ターゲットを設置しない状態で本機能を実行しない。）
- 整備解説書を参照し、作業場所の確保、作業手順の確認、入力する数値の確認を必ず行って下さい。
- エーミング作業は水平な場所で行い、終了後は整備解説書に記載されている作動確認を行って下さい。

**1. エーミング作業の流れ/日産ノート e-POWER の場合**

- フロントガラスの交換を行った場合等、スキャンツールによるレーンカメラのエーミングが必要となります。
- エーミングに使用するターゲットは整備解説書を参照の上、自作して所定の位置に設置します。



**2.HDM-330操作手順(作業要領も含む)**

以下の手順でカメラのエーミングを行います。

**【手順001:HDM-330の車両への接続と起動】**

下図の様に HDM-330を車両側診断コネクタに接続して下さい。HDM-330が起動します。



**【手順002:エーミングモードの起動】へ進みます**

**【手順002:エーミングモードの起動】**

HDM-330メニューで水色のカーソルを「エーミング」のアイコンに移動させた後、ENTER キーを押します。



**【手順003-1:全自己診断の実行-年式選択まで】へ進みます**

(次ページに続く)

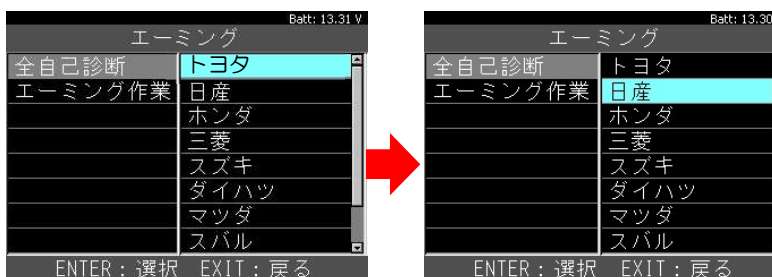


### 【手順003-1:事前点検/全自己診断の実行-年式選択まで】

- ① 「エーミング」のメニュー画面が表示されたら全自己診断に水色のカーソルが合わさった状態で方向キーの左を押して、カーソルを画面右側のメーカー選択の欄に移動させて下さい。



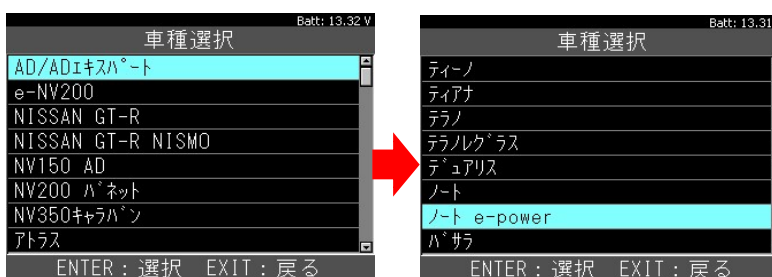
- ② 方向キーの下を押してカーソルを「日産」に合わせて、ENTER キーを押して下さい。



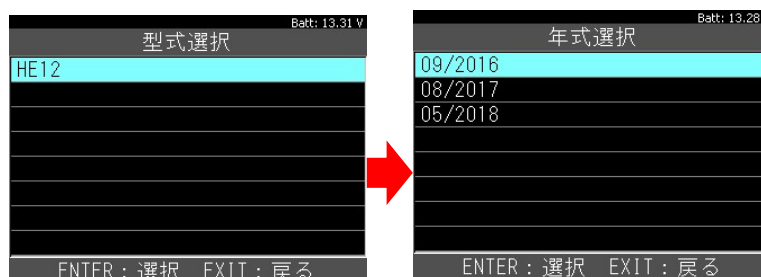
- ③ 「現在の設定」で「車種選択」にカーソルが合わさった状態で ENTER キーを押して下さい。



- ④ 「車種選択」の画面が表示されましたら、方向キーの上下でカーソルをエーミングする車両に移動させ、最後にENTERキーを押して下さい。



- ⑤ 「型式選択」で該当する型式にカーソルを移動させて ENTER キーを押し、その後に表示される「年式選択」で該当する年式にカーソルを移動させて ENTER キーを押して下さい。

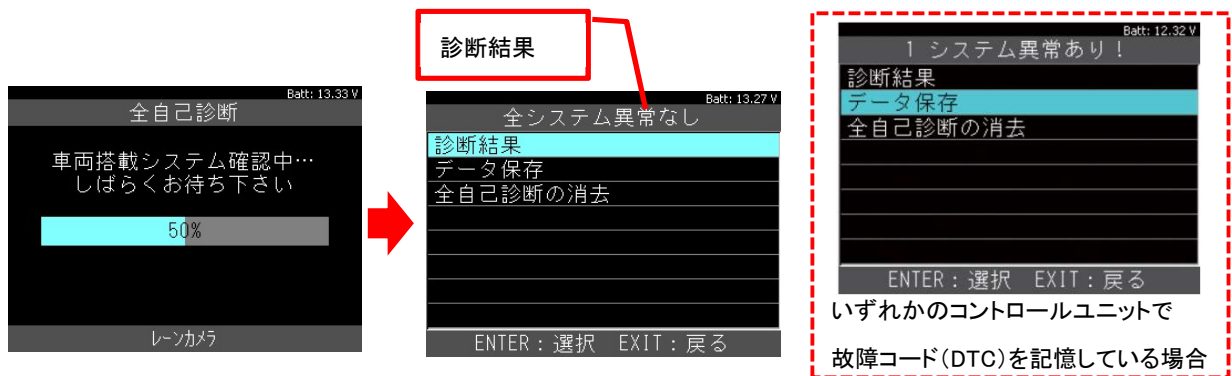


**【手順003-2:全自己診断の実行-故障コード(DTC)の確認】へ進みます**

(次ページに続く)

## 【手順003-2:事前点検/全自己診断の実行-故障コード(DTC)の確認】

- ① 「全自己診断」で各コントロールユニットの点検が実行され、次に点検結果が表示されます。



- ② 「診断結果」にカーソルを合わせてENTERキーを押して、診断結果の一覧を表示させて下さい。



- ③ 方向キーの上下でカーソルを「レーンカメラ」に合わせてENTERキーを押して下さい。「イニシャライズ中しばらくお待ち下さい。」のメッセージが表示され、次に「レーンカメラ」の診断メニューが表示されます。



- ④ 「故障コードの読取」にカーソルを合わせた状態でENTERキーを押して、次の画面で故障コードの有無を確認して下さい。



- ⑤ EXITキーを2回押して②の画面に戻り、上記③～④の要領で「車間自動制御システム/ADAS」で故障コードの有無を確認して下さい。

- ⑥ 「レーンカメラ」と「車間自動制御システム/ADAS」での表示内容によって下記のいずれかに進みます。

「異常なし」もしくは故障コード「C1B01エーミング未完了」を表示

⇒一旦、車両からHDM-330を取り外して、次ページの【手順004】に進みます。

故障コード「C1B01」以外の故障コードを表示⇒該当する箇所の故障診断を行って下さい。

(次ページに続く)

#### 【手順004:カメラエーミング調整前準備】

- ① 整備解説書に記載されている要領で「診断前点検」を行って下さい。
- ② シフトレバーをPレンジに入れてパーキングブレーキを解除してください。
- ③ インstrumentパネル上に不要なものがないか確認して下さい。

【手順005:カメラエーミング調整治具と設置】に進みます。

#### 【手順005:カメラエーミング調整治具と設置】

整備解説書に記載されている要領でエーミング用ターゲットを作成し、所定の位置に設置して下さい。

※:作成と設置に時間がかかる場合は、一旦、IG-OFFにし、【手順007】で再度IG-ONにして下さい。

【手順006:車高計測】に進みます。

#### 【手順006:車高計測(ホイールアーチの高さの計測)】

- ① 整備解説書に記載されている要領で車高計測(ホイールアーチの高さ計測)を行って下さい。
- ② 上記①の計測値を基に、整備解説書に記載されている式を使用して「Dh値」を算出して下さい。

【手順007:エーミングモードの起動】に進みます。

#### 【手順007:HDM-330のエーミングモードの起動】

- ① 8/22ページの【手順001】【手順002】の要領でHDM-330の「エーミングモード」を起動します。
- ② 方向キーの下を押してカーソルを「エーミング作業」に合わせて、次に方向キーの右を押して下さい。



- ③ 方向キーの下を押してカーソルを「日産」に合わせてENTERキーを押して下さい。



- ④ 9/22ページの【手順003-1】の③~⑤と同様の手順で車両、型式、年式を選択して下さい。
- ⑤ 「エーミングモード」が起動し、車両搭載システムの確認⇒システム選択画面の順に表示が遷移します。



【手順008:レーンカメラ~カメラエーミングの選択】に進みます。

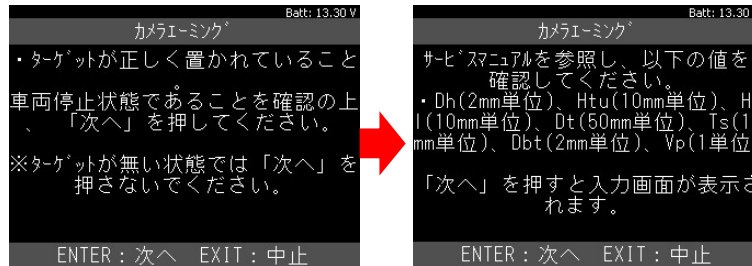
(次ページに続く)

### 【手順008:レーンカメラ～カメラエーミングの選択】

- ① 「レーンカメラ」にカーソルを合わせた状態で ENTER キーを押します。その次に「レーンカメラ 作業サポート」に表示されている「カメラエーミング」にカーソルを合わせた状態で ENTER キーを押します。



- ② ターゲットの設置と車両状態に関するメッセージが表示されます。表示内容に沿って確認を行った後、ENTER キーを押します。次の画面のメッセージを確認したら ENTER キーを押します。



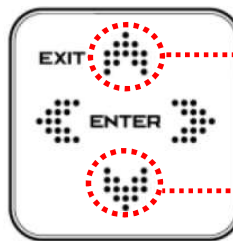
【手順009:「Dh値」の入力】に進みます。

### 【手順009:「Dh値」の入力】

「Dh 値」の入力画面が表示されましたら、以下の手順で【手順006】で算出した「Dh値」を入力を行って下さい。

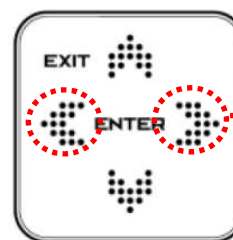
※: 下図は算出した Dh値が「-001」の場合での参考例です。

- ① 1桁目(左端)の0にカーソルが合わさった状態で、方向キーの上下で1桁目の数値を入力して下さい。



上下キーを押して、0～9、+、-、を入力します。

- ② その他の桁に数値入力を行う場合は方向キーの左右でカーソルを入力したい桁に移動させた後、上記①と同様に上下キーで数値を入力します。



左右キーで数値入力したい桁にカーソルを移動させます。

- ③ 各桁の数値入力が完了したら、最後に ENTER キーを押して下さい。

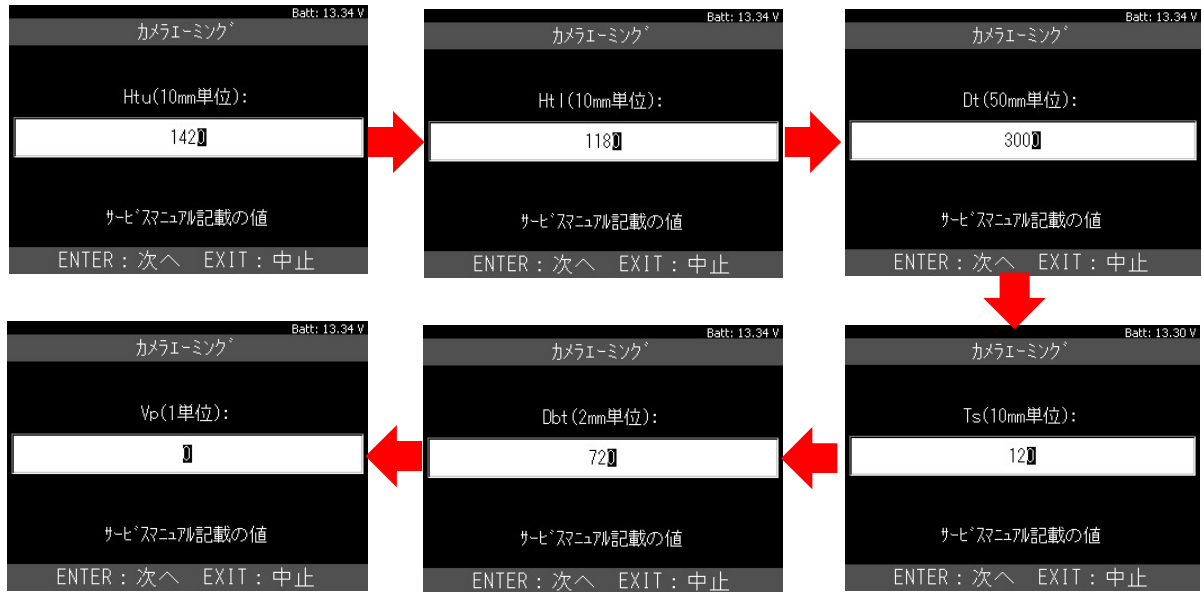
【手順010:その他の値の入力】に進みます。

(次ページに続く)



### 【手順010:その他の値の入力】

「Htu」「Htl」「Dt」「Ts」「Dbt」「VP」の値を入力する画面が表示されますので、整備解説書に記載されているそれぞれの値を12/22ページの【手順009】の①～③と同じ要領で入力してください。



【手順011:カメラエーミングの実行】に進みます。

### 【手順011:カメラエーミングの実行】

「Vp」の値の入力が完了しましたら ENTER キーを押して下さい。カメラエーミングが実行されます。

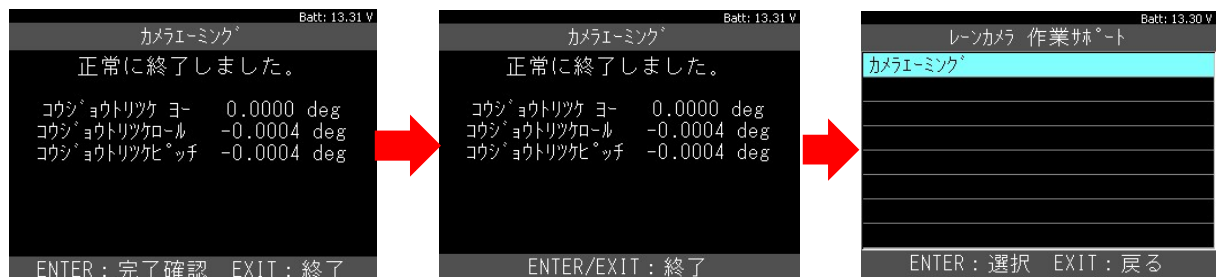


画面に「正常に終了しました」を表示⇒【手順012:完了確認と全自己診断】に進みます。

画面に「停止」または「異常終了しました」を表示  
⇒EXIT キーを押して、整備解説書を参照して点検、整備を行って下さい。

### 【手順012:完了確認と全自己診断】

ENTER キーを押して完了確認を実行した後、再度、ENTER キーを押して「レーンカメラ 作業サポート」の画面を表示させ、最後に EXIT キーを押して HDM330 を再起動させて下さい。



【手順013:全自己診断の実行】に進みます。

(次ページに続く)

**【手順013:全自己診断の実行】**

HDM330が再起動しましたら8/22ページの【手順002】～10/22ページの【手順003-2】の要領でレーンカメラの自己診断を実行して下さい。

「異常なし」を表示⇒車両からHDM-330を取り外して【手順014】に進みます。

故障コードを表示⇒該当する箇所の故障診断を行って下さい。

**【手順014:車線逸脱警報(LDW)の作動点検】**

整備解説書を参照し、車線逸脱警報が作動するか確認して下さい。作動が確認出来れば完了です。

## ダイアグプリントアウト(作業サポートレポート作成機能)のご紹介

- HDM330はエーミング作業機能を実行すると本体内に通信ログを記録します。同じくHDM330本体に内蔵される DiagPrintout は、この通信ログを基にエーミング作業のレポート(社名入り)を作成することが可能です。
- 作成手順は16/22ページ以降を参照下さい。

作業サポートレポート		
お客様名：戸塚厚子		
メーカー：日産	車種	：ノートe-POWER
登録番号：横浜さ1234	車台番号	：11231123
車両型式：E12	初度登録	：2017/09
走行距離：11231123 km	作成日	：2019/09/20
作業報告		
【診断結果(入庫時：2019/09/04)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2019/09/04 16:56	日産>作業サポートルーティン>エーミング	正常に終了しました。
【診断結果(出庫時：2019/09/04)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
(株) 常陸自動車整備		
担当者：勝田勝義		
〒135-0062		
東京都江東区東雲2-10-14		
TEL：03-3527-1234 / FAX：03-3527-5678		
メール：HITACHI-M@hhh.com		
使用テスト：HDM330		

## DiagPrintout 作成手順

### 診断レポート作成の流れ

1. ご使用される診断機の時計設定を「設定」から確認します。
2. 事前にパソコンへ仮想PDFプリンターをインストール  
仮想PDFプリンターをインストールしておくことによりPDFとして保存（出力）することができます。  
検索サイトで「仮想pdfプリンター」などで検索して頂くと各種仮想PDFプリンターが検索されますので、目的にあったソフトをインストールしてください。
3. 診断を行い診断結果を保存します。
4. HDM330本体をパソコンに接続します。
5. 手順書を参考にPDFファイルを作成して下さい。

(次ページに続く)



■重要■

事前に仮想PDFプリンターをパソコンへインストールしておくことにより、印刷時にPDFとして保存（出力）できます。

検索サイトで「仮想pdfプリンター」などで検索して頂くと各種検索できますので、目的にあったソフトをインストールしてください。

診断レポート印刷イメージ

作業サポートレポート		
お客様名：		
メーカー：	車種：	
登録番号：	車台番号：	
車両型式：	作成日：	2019/03/14
作業報告		
【診断結果(入庫時：2017/11/23)】		
システム	故障コード	内容
エンジン	PO102	IF704-診断値(Low)
	PO113	吸気温度システム(High)
その他のシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2019/02/26 13:29	日産>作業サポート>システム001>作業サポート項目001	正常に終了しました。
【診断結果(出庫時：2017/12/14)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
〇〇自動車 担当者：〇〇 〇〇 〒×××-△△△△ 〇〇県〇〇市〇〇町 ××-× TEL：×××-×××-×××× / FAX：×××-×××-×××× メール：×××@×××.×××× 使用テスト：ABC-123-4567		

1 / 1

**車両情報**

診断日は診断機本体設定の日付が反映されます。  
レポート作成前に必ず確認してください。

**診断・作業情報**

**自社情報**

(次ページに続く)

## 1. DiagPrintout の起動

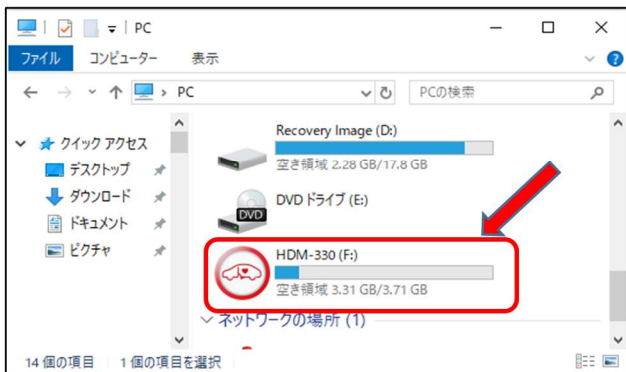


**「DiagPrintout」ソフトをダウンロードする為に、HDM330をアップデートして下さい。  
アップデートを行って頂くことによりHDM330にソフトがダウンロードされます。**

### DiagPrintoutの起動

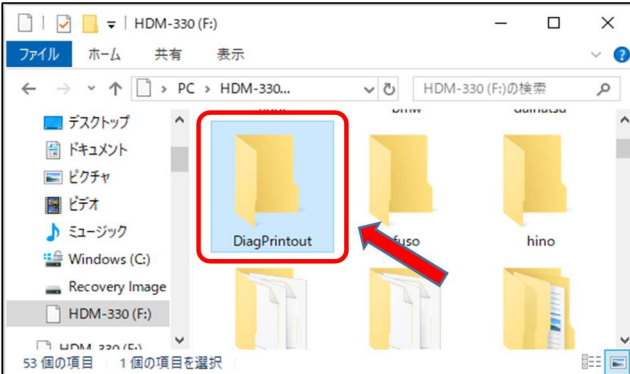
1.

HDM330をパソコンに接続して該当の「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。



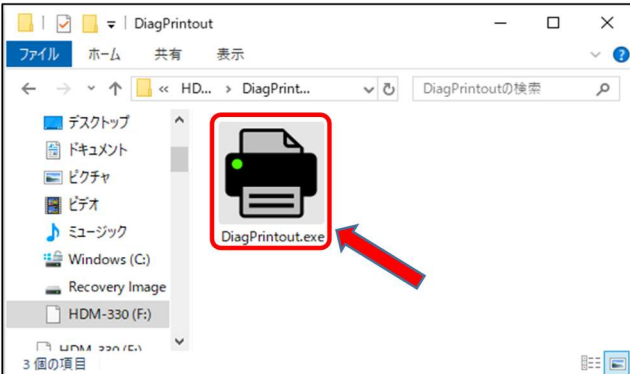
2.

「DiagPrintout」をダブルクリックします。



3.

「DiagPrintout」をダブルクリックし起動します。



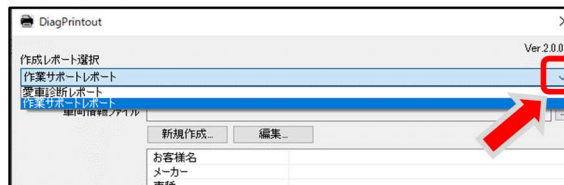
4.

ホーム画面が表示されます。

①「愛車診断レポート」画面が表示されます。



①-2 作成レポート選択ボタンで、レポートの種類を選択できます。



①-3 選択することで、「作業サポートレポート」画面が表示



(次ページに続く)

## 2. 自社情報登録と車両情報登録

### 自社情報登録

1.

「自社情報」をクリックします。

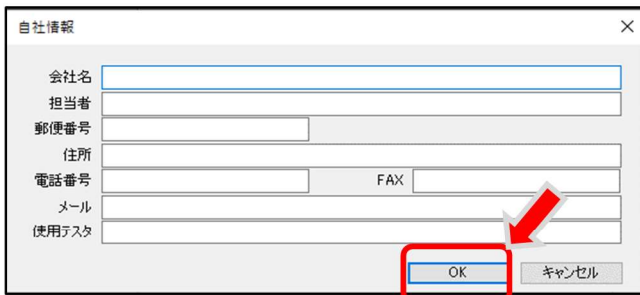


2.

入力欄に必要事項を入力して「OK」をクリックします。

※ ファイル名 Companyinfo.cix で保存されます。

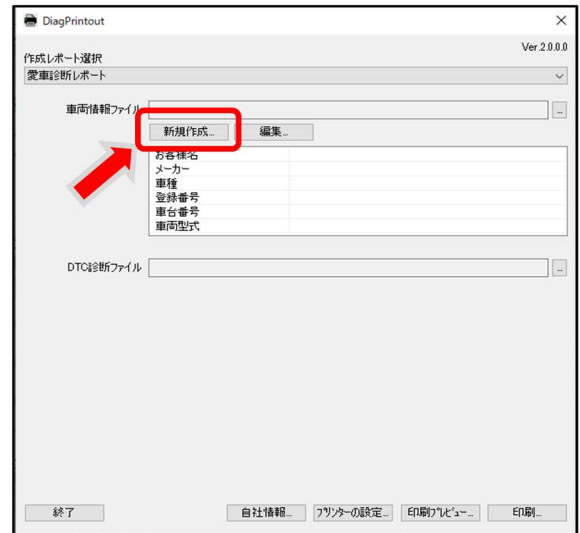
※ 「使用テスト」欄には自社で管理が行いやす情報を入力してください。



### 車両情報登録

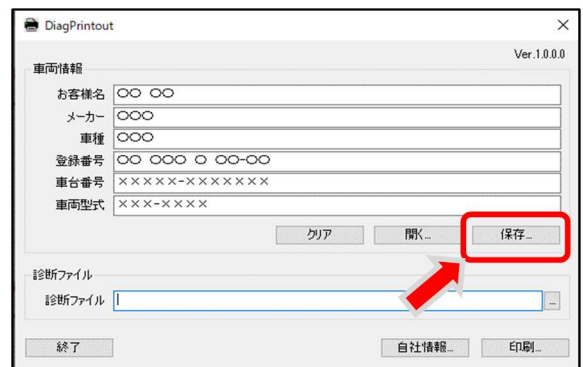
1.

「新規作成」をクリックして車両情報を入力します。



2.

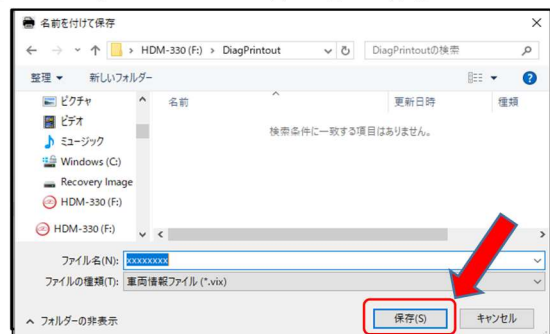
入力欄に必要事項を記入して「保存」をクリックします。



3.

ファイルの保存先は任意のフォルダで問題ありません。HDM 330 本体内の「DiagPrintout」フォルダなど分かり易い場所を指定してください。

任意のファイル名を入力し「保存」ボタンを押して保存します。「ファイル名.vix」で保存されます。



(次ページに続く)

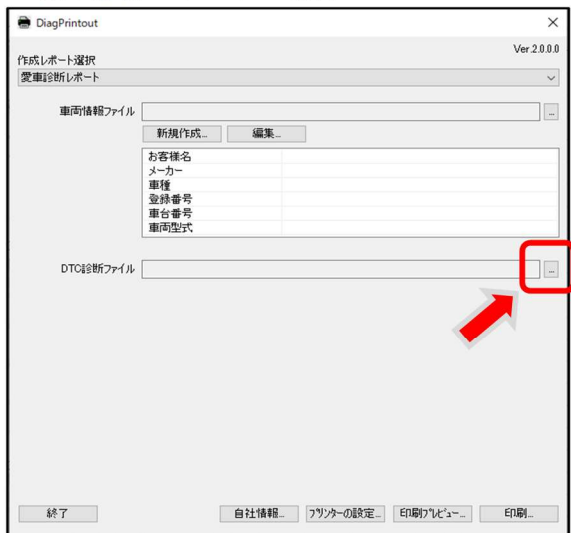
### 3. 診断ファイルの選択

#### 診断ファイルの選択

##### 1.

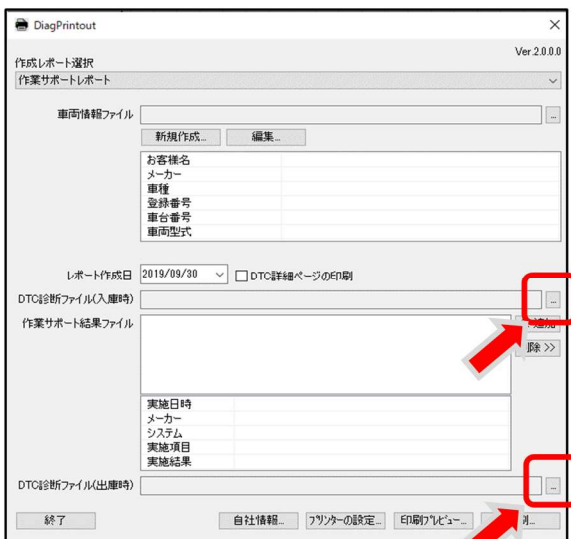
「DTC診断ファイル」の右側のボタンをクリックしてHDM330で保存した診断ファイル（自己診断結果を保存したXMLファイル）を読み込みます。

##### ①-1 愛車診断レポートの場合



##### ①-2 作業サポートレポートの場合

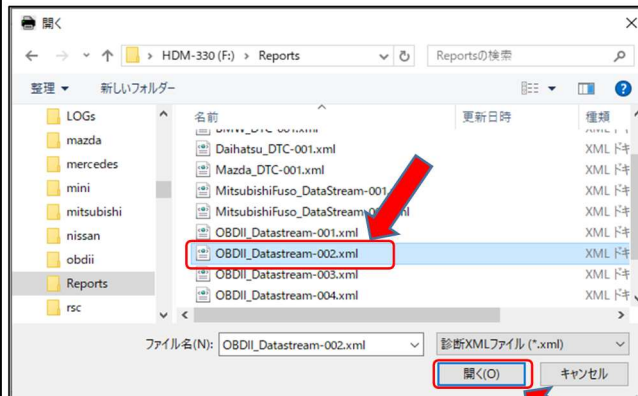
入庫時（作業開始前）と出庫時（作業終了後）の診断ファイルを読み込みます。



作業前後の状態を記録することができます。

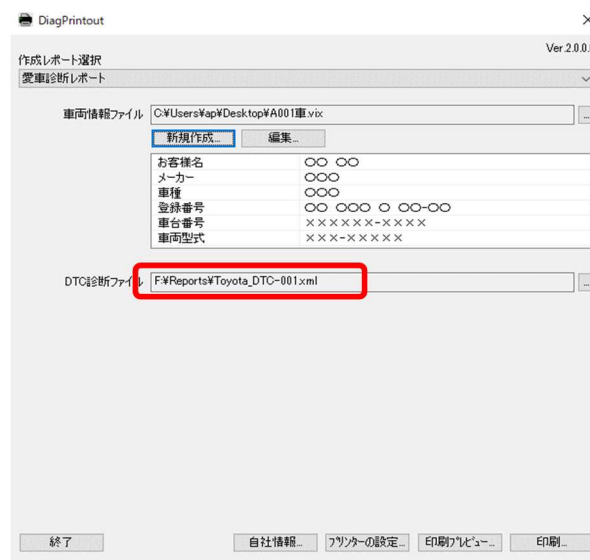
##### 2.

「診断ファイル」はHDM330本体内の「Reports」フォルダに保存されているXMLファイルです。該当するファイルを選択し読み込みます。



##### 3.

診断ファイルが読み込まれました。診断ファイルの内容は「診断レポート印刷イメージ」の診断結果に反映されます。



(次ページに続く)

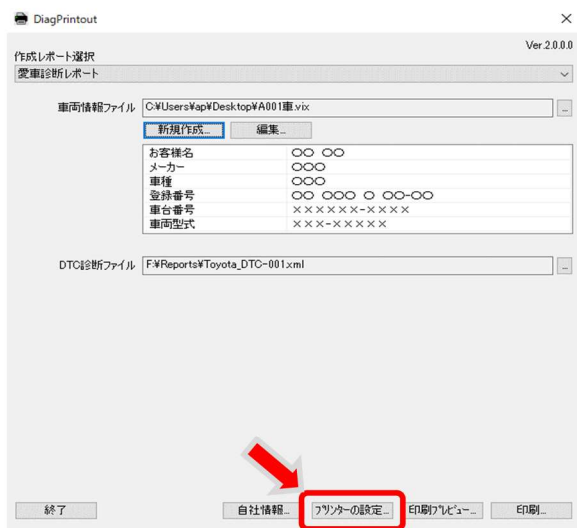


## 4.印刷設定から印刷まで

### 印刷設定～印刷

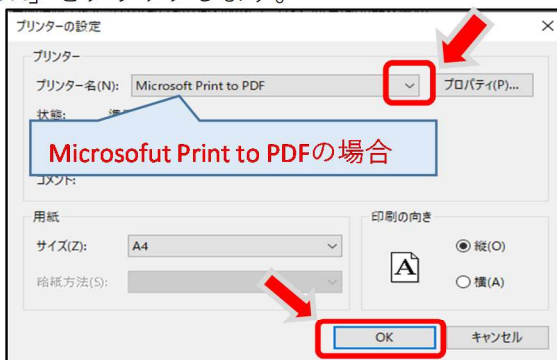
1.

「プリンターの設定」のボタンをクリックしてプリンターの設定を行います。



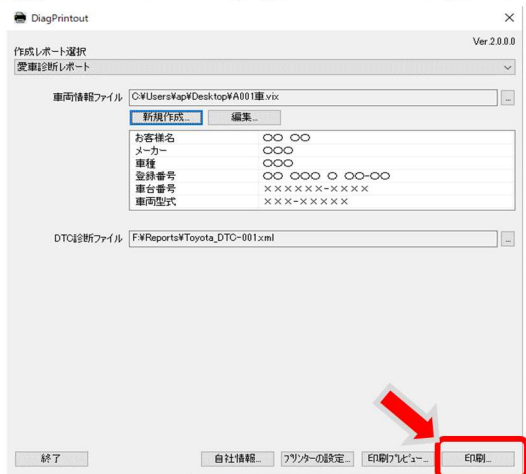
2.

「プリンターの設定」ダイアログが表示されます。「プリンター名」のタブをクリックして事前にインストールされたpdfプリンターを選択し「OK」をクリックします。



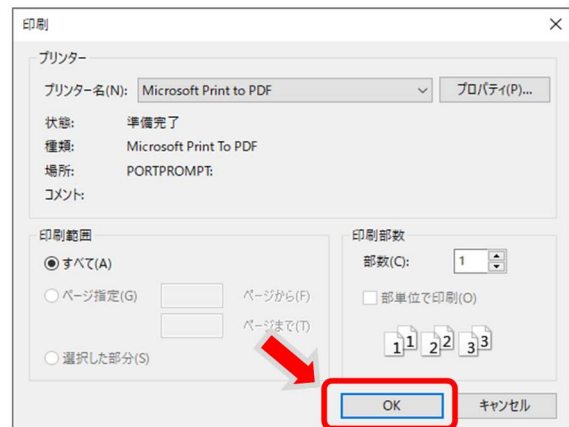
3.

「印刷」をクリックし印刷ダイアログを開きます。



4.

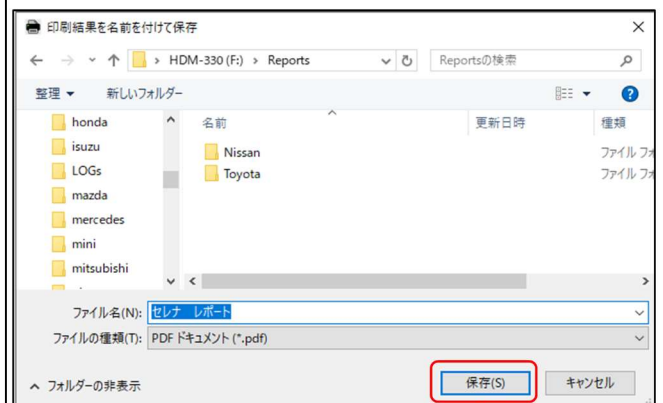
印刷ダイアログが開きますので、プリンター名が2. 項で設定したプリンター名になっていることを確認して「OK」ボタンをクリックします。



5.

「印刷結果を名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。

任意のファイル名を指定、任意のフォルダを指定して「保存」ボタンをクリックします。



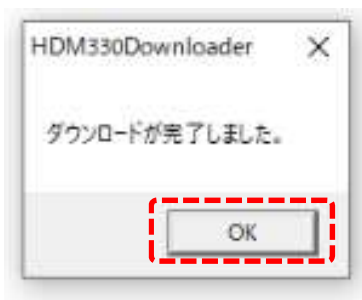
## HDM330アップデートツールのバージョンアップ方法について

「エーミングモードソフト」が設定されたことに伴い HDM330アップデートツールは Ver.1.6.10.12 へバージョンアップ致しました。2019年10月15日以降にHDM330の診断ソフトのバージョンアップ、オプションソフトの追加申込みをされる際は、まずは下記の手順でアップデートツールのバージョンアップを行って下さい。

1. HDM330本体に内蔵されているHDM330.exe をクリックして下さい。最新版のHDM330アップデートツールのダウンロードが開始され、最後に「ダウンロードが完了されました」が表示されます。



2. 「ダウンロードが完了しました。」の表示内にある「OK」ボタンをクリックして下さい。



3. アップデートツールが表示されます。アップデートツールの右上に「Ver.1.6.10.12」と表示されていればバージョンアップ完了です。引き続き、診断ソフトのアップデート、もしくはオプションソフトの申込を行って下さい。

